

令和4年3月7日

集まれ！未来の女性リーダーたち ～ 中部WIN、受講者募集スタート ～

中部経済産業局は、平成30年度より実施している次世代女性リーダー育成講座「中部WIN」を、令和4年度も半年にわたり開催します。

本講座は、女性が地域の産業界や経済界で活躍するために必要な知見の習得と人的ネットワークの構築を図ることを目的としており、これまでの中部WIN卒業生や中部経済産業局幹部の伴走支援を得ながら実施するグループワーク中心のプログラムが特徴です。

「中部WIN」を通じて、中部地域の女性活躍推進を後押しします。

※ “中部WIN”とは：中部 Women’s Initiative for Next-generation の略

■ 講座名

令和4年度第5期次世代女性リーダー育成講座「中部WIN」

■ 受講対象者

中部地域（富山県、石川県、岐阜県、愛知県、三重県）に事業活動の拠点がある企業・機関に所属し、中部地域を勤務地とする管理職（課長職相当）、または、管理職候補の女性で所属企業・機関から推薦された者 他

■ プログラム内容（詳細は別紙参照）

- ・ トップリーダー等による講演
- ・ グループワーク（最終回に成果報告会を行います。）
- ・ ロールモデルとなる女性リーダーの講話と交流会 他



修了式の様子（令和3年度第4期）

■ 開催期間・場所

- ・ 開催期間：令和4年6月～12月の全7回（月1回）
- ・ 場 所：中部経済産業局会議室 他

■ 募集人員・受講料

- ・ 募集人員：25名
- ・ 受講料：無料



グループワークの様子

■ 申込方法

別添「受講申込書」に必要事項を記入の上、4月22日（金）までに中部WINアドレス（chubu-win@meti.go.jp）あてに送付願います。

なお、受講者の決定については、事務局にて選考の上、後日連絡します。

詳細は、別添「受講者募集要領」をご覧ください。

※次世代女性リーダー育成講座（中部WIN）の概要についてはこちら

https://www.chubu.meti.go.jp/b12mono_woman/win/index.html



（お問合せ先）中部経済産業局地域経済部地域経済課地域人材政策室長 品田

担当：村瀬

電話：052-951-2731（直通）

プログラム内容

別紙

【全体プログラム】

日時 (13:30~17:30)	内容
第1回 6月27日(月)	【キックオフ・オリエンテーション】 ・主催者挨拶：中部経済産業局長 ・受講ガイダンス ・グループワークにおけるビジネスプランの策定について：JYカレッジ・サイト 代表 伊藤 慎悟 氏 ・卒業生の体験談 ・自己紹介
第2回 7月13日(水)	【グループワーク】 グループメンバー自己紹介 / リーダー・サブリーダー選出 / テーマ決定
第3回 8月4日(木)	【グループワーク】 ・ミニ講座 ①RESAS ②統計データ活用方法：中部経済産業局職員 ・ディスカッション
第4回 9月2日(金)	【グループワーク&交流会】 ・中間報告1 & 講評 ・卒業生等の講話 & 交流会
第5回 10月4日(火) ※講演はオンライン併用	【講演】テーマ「ダイバーシティ」 ・講演①「環境を軸にしたダイバーシティ」国立大学法人三重大学 特命副学長(環境・SDGs) 朴 恵淑 氏 ・講演②「ダイバーシティと健康経営を通じた働きやすい職場へ」大橋運輸株式会社 代表取締役 鍋嶋 洋行 氏 【グループワーク】 ・ディスカッション
第6回 11月8日(火)	【グループワーク&交流会】 ・中間報告2 & 講評 ・卒業生等の講話 & 交流会
第7回 12月7日(水) ※講演はオンライン併用	【講演】テーマ「リーダー論」 ・講演③「リーダー論(仮題)」井村屋グループ株式会社 代表取締役社長 中島 伸子 氏 【成果報告会】 ・各グループによる成果発表 & 講評 【修了式】

※開催場所について、第1回～第6回は中部経済産業局会議室、第7回は名古屋市内民間会議室です。

※講演内容、講師は変更となる場合があります。

※第5回及び第7回の講演は、受講生以外も聴講できます。

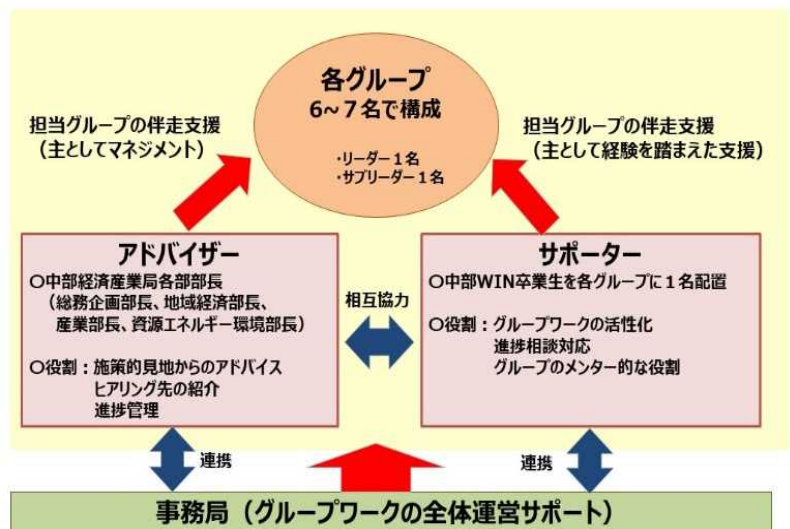
※原則、対面・集合形式にて開催予定ですが、状況に応じてオンライン併用やオンラインのみの開催に切り替える場合があります。

【グループワーク】

受講者は、6～7人程度のグループに分かれ、グループワークを実施します。グループ毎に社会課題解決に向けたテーマを決め、その社会課題を解決するためのビジネスプランを策定し、第7回の成果報告会にて最終発表します。

サポーターとしてこれまでの中部WIN卒業生が、アドバイザーとして中部経済産業局幹部が、受講生のグループワークをサポートします。

グループワーク運営体制



令和4年度第5期次世代女性リーダー育成講座（中部WIN）
受講者募集要領

別添

令和4年3月
中部経済産業局

1. 開催趣旨・目的

中部経済産業局は、女性が地域の産業界や経済界で活躍することを通じて、中部地域経済の一層の発展に資するため、地域企業・機関の女性管理職・経営層育成の取組を支援するとともに、地域・企業・個人の「win-win-win」により、次世代の女性リーダーの活躍を促進し、中部地域におけるダイバーシティ形成を目指しています。

このため、平成30年度より、トップリーダーや専門家等を講師に招いた講演や受講者によるグループワーク等を通じて、次世代女性リーダーに求められる知見の習得及び人的ネットワークの構築を図ることを目的とした「次世代女性リーダー育成講座（中部WIN）」を毎年度開催しており、令和4年度も、中部地域産業界の次世代女性リーダーを育成する「第5期次世代女性リーダー育成講座（中部WIN）」を開催します。

※中部WIN＝中部 Women's Initiative for Next-generation

2. 受講対象者

1) 中部地域（富山県、石川県、岐阜県、愛知県、三重県）に事業活動の拠点を置く企業・機関に所属し、中部地域を勤務地とする管理職（課長職相当）、または、管理職候補の女性で所属企業・機関から推薦された者

（注）企業・機関の経営者（代表者）、経営層（役員）、新卒入社後3年未満の方は対象外とさせていただきます。

2) 全日程受講できる者

3) オンラインツール（Microsoft Teams）の使用が可能な者

3. 開催場所

中部経済産業局会議室（名古屋市中区三の丸2-5-2）、名古屋市内民間会議室

4. 募集人員

25名

5. 受講料

無料

6. 申込方法

「受講申込書」に必要事項を記入の上、4月22日（金）までに中部WINアドレス（chubu-win@meti.go.jp）あてに送付をお願いします。

受講者の決定については、事務局にて選考の上、後日連絡します。

7. 注意事項

1) 推薦は、各社・機関1名（これまでに中部WINを受講された方は対象外）でお願いします。

2) 中部地域以外に本社がある企業・機関については、中部地域に事業活動の拠点があること等について確認をさせていただくことがあります。

8. プログラム内容

1) 全体プログラム

日時 (13:30～17:30)	内 容
第1回 6月27日(月)	【キックオフ・オリエンテーション】 ・主催者挨拶：中部経済産業局長 ・受講ガイダンス ・グループワークにおけるビジネスプランの策定について：コカ Cola・ソフト 代表 伊藤 慎悟 氏 ・卒業生の体験談 ・自己紹介
第2回 7月13日(水)	【グループワーク】 グループメンバー自己紹介 / リーダー・サブリーダー選出 / テーマ決定
第3回 8月4日(木)	【グループワーク】 ・ミニ講座 ①RESAS ②統計データ活用方法：中部経済産業局職員 ・ディスカッション
第4回 9月2日(金)	【グループワーク&交流会】 ・中間報告1&講評 ・卒業生等の講話&交流会
第5回 10月4日(火) ※講演はオンライン併用	【講演】テーマ「ダイバーシティ」 ・講演①「環境を軸にしたダイバーシティ」国立大学法人三重大学 特命副学長(環境・SDGs) 朴 恵淑 氏 ・講演②「ダイバーシティと健康経営を通じた働きやすい職場へ」大橋運輸株式会社 代表取締役 鍋嶋 洋行 氏 【グループワーク】 ・ディスカッション
第6回 11月8日(火)	【グループワーク&交流会】 ・中間報告2&講評 ・卒業生等の講話&交流会
第7回 12月7日(水) ※講演はオンライン併用	【講演】テーマ「リーダー論」 ・講演③「リーダー論(仮題)」井村屋グループ株式会社 代表取締役社長 中島 伸子 氏 【成果報告会】 ・各グループによる成果発表&講評 【修了式】

※開催場所について、第1回～第6回は中部経済産業局会議室、第7回は名古屋市市民間会議室です。

※講演内容、講師は変更となる場合があります。

※第5回及び第7回の講演は、受講生以外も聴講できます。

※原則、対面・集合形式にて開催予定ですが、状況に応じてオンライン併用やオンラインのみの開催に切り替える場合があります。

2) 内容

i. 講演・ミニ講座等

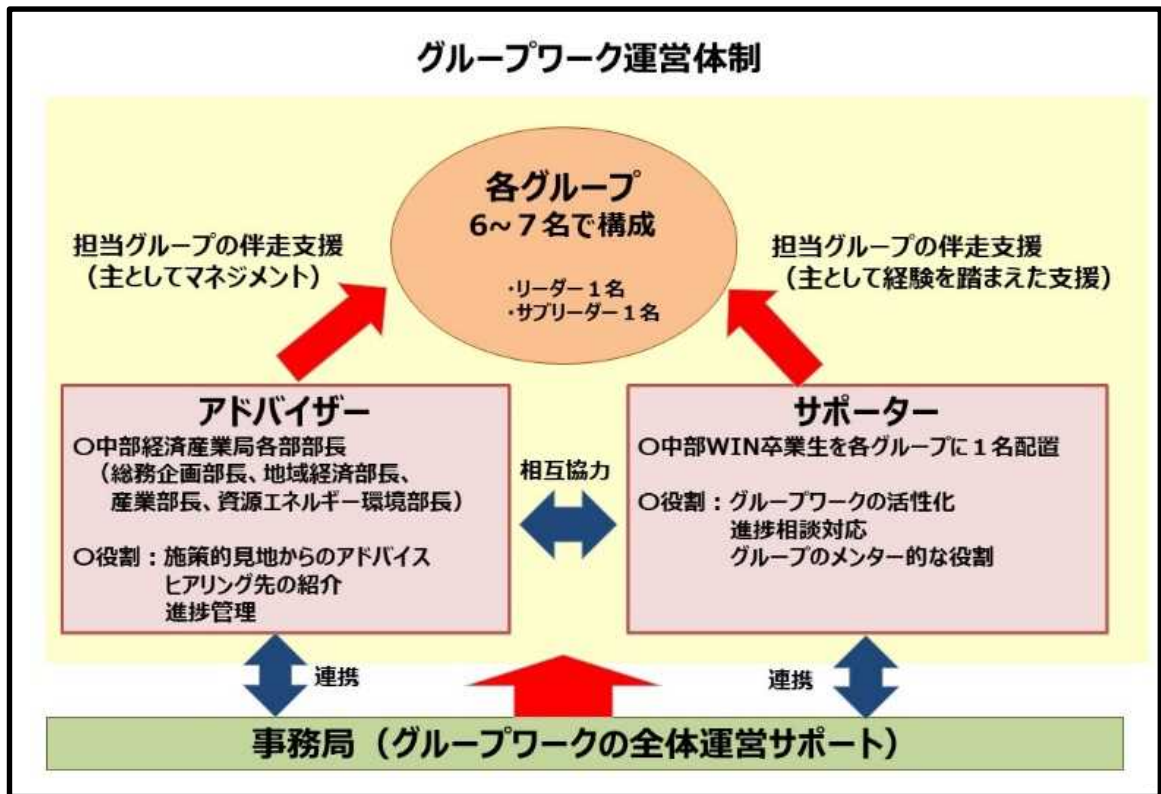
トップリーダーや専門家、ロールモデルとなる女性リーダー(中部WIN卒業生等)をお招きし、講演いただきます。第4回と第6回の講話の後には、交流会も実施します。

ii. グループワーク

6～7人程度のグループに分かれ、グループワークを実施します。グループ毎に社会課題解決に向けたテーマを決め、その社会課題を解決するためのビジネスプランを策定し、第4回と第6回に中間報告を行い、第7回の成果報告会にて最終発表していただきます。

グループワークでビジネスプラン策定を行う目的は、異なる業界・経験・年齢の受講者が、1つのテーマを解決する方法を一緒に考え、意見を出し合いながら作り上げていくことで、課題解決力やチーム力の涵養に向けた経験をしていただくことです。推薦にあたり、被推薦者にこの主旨をご理解いただきますようお願いいたします。

サポーターとしてこれまでの中部WIN卒業生が、アドバイザーとして中部経済産業局幹部が、受講生のグループワークをサポートします。



また、グループワークのテーマは、以下の考え方に沿って、グループ毎に決めていただきます。

- グループワークのテーマについては、社会課題として、SDG sを基に9つに類型化。
- 受講者は、以下9テーマの中から選択し、グループワークにおいて、SDG sに貢献するビジネスプランを策定。
- ビジネスプラン策定にあたっては、とりわけ、中部地域の社会課題を取り上げることが推奨。

【テーマ (例)】

- ①健康・医療・福祉
- ②教育・人材育成
- ③ダイバーシティ (多様な人材活躍)・働き方改革
- ④環境・エネルギー
- ⑤イノベーション・デジタル・DX
- ⑥地域活性化
- ⑦安心・安全・防犯
- ⑧防災・レジリエンス
- ⑨国際・貿易

例えば、①を選択した場合、単身高齢者支援、遠隔診療サービス、メンタルヘルスケアなど、各自が具体のテーマ案を第2回 (7月開催)のグループワークに持ち寄り、各グループごとにビジネスプランのテーマを決めていただきます。

持続可能な開発目標 (SDGs) の詳細

<p>目標1【貧困】 あらゆる場所あらゆる形態の貧困を終わらせる</p> <p>目標2【飢餓】 飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養の改善を実現し、持続可能な農業を促進する</p> <p>目標3【健康】 あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する</p> <p>目標4【教育】 すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する</p> <p>目標5【ジェンダー】 ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び男児のエンパワーメントを行う</p> <p>目標6【水・衛生】 すべての人々の安全かつ公正な質の高い水と衛生の利用を確保し、持続可能な資源を確保する</p> <p>目標7【エネルギー】 すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的なエネルギーへのアクセスを確保する</p> <p>目標8【働きがい、経済成長、イノベーション】 包摂的かつ持続可能な経済成長及びイノベーションの推進を図る</p> <p>目標9【インフラ、産業化、イノベーション】 強靱(レジリエント)かつインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る</p> <p>目標10【人や国、産業間の格差縮小】 国内及び各国間の格差を是正する</p> <p>目標11【持続可能な都市と地域】 包摂的で安全かつ強靱(レジリエント)で持続可能な都市及び人間居住を確保する</p> <p>目標12【持続可能な消費と生産】 持続可能な消費生産形態を確保する</p> <p>目標13【気候変動】 気候変動及びその影響を軽減するための緊急対応を加速する</p> <p>目標14【海洋資源】 持続可能な開発のために、海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する</p> <p>目標15【陸上生態系】 陸生生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化の防止ならびに土壌劣化の防止、回復及び生態系多様性の損失を防止する</p> <p>目標16【平和と公正】 持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人に司法へのアクセスを確保し、あらゆるレベルにおいて包摂的で効率的な裁判の制度を確立する</p> <p>目標17【パートナーシップ】 持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化</p>	<p>目標1【貧困】 あらゆる場所あらゆる形態の貧困を終わらせる</p> <p>目標2【飢餓】 飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養の改善を実現し、持続可能な農業を促進する</p> <p>目標3【健康】 あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する</p> <p>目標4【教育】 すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する</p> <p>目標5【ジェンダー】 ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び男児のエンパワーメントを行う</p> <p>目標6【水・衛生】 すべての人々の安全かつ公正な質の高い水と衛生の利用を確保し、持続可能な資源を確保する</p> <p>目標7【エネルギー】 すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的なエネルギーへのアクセスを確保する</p> <p>目標8【働きがい、経済成長、イノベーション】 包摂的かつ持続可能な経済成長及びイノベーションの推進を図る</p> <p>目標9【インフラ、産業化、イノベーション】 強靱(レジリエント)かつインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る</p> <p>目標10【人や国、産業間の格差縮小】 国内及び各国間の格差を是正する</p> <p>目標11【持続可能な都市と地域】 包摂的で安全かつ強靱(レジリエント)で持続可能な都市及び人間居住を確保する</p> <p>目標12【持続可能な消費と生産】 持続可能な消費生産形態を確保する</p> <p>目標13【気候変動】 気候変動及びその影響を軽減するための緊急対応を加速する</p> <p>目標14【海洋資源】 持続可能な開発のために、海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する</p> <p>目標15【陸上生態系】 陸生生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化の防止ならびに土壌劣化の防止、回復及び生態系多様性の損失を防止する</p> <p>目標16【平和と公正】 持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人に司法へのアクセスを確保し、あらゆるレベルにおいて包摂的で効率的な裁判の制度を確立する</p> <p>目標17【パートナーシップ】 持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化</p>
---	---

(留意事項)

- ・ プログラム以外の時間帯を利用した自主的なグループワークが発生します。所属企業の皆様には、受講者が自主活動に積極的に参加できるようご配慮をお願いします。

- ・第7回のグループワーク成果報告会は、受講者所属企業の方々に聴講いただけます。

3) その他（自由参加）

自由参加の以下のイベントがありますので、受講者が参加を希望する場合にはご配慮をお願いします。

- 第5期中部WIN期間内に開催される中部経済産業局主催のセミナーやシンポジウムをご案内します。
- 中部WIN卒業生企画によるイベントを予定しています。（以下参照）

【ネットワークイベント（中部WIN卒業生有志企画）】

中部地区の次世代女性リーダーを紡ぎ育て合うネットワーク
～様々な課題を共有、解決できるエンパワーメントの場を目指します～

業種、職種を超えた社外の強い人的ネットワークをつくる
様々な価値観や知見を共有できる場（失敗談を含む）
「孤立」しがちな次世代女性リーダーが相談し合える場

（日時）7月13日（水） 8月4日（木） 9月2日（金）10時30分～12時00分 全3回
・第5期中部WINの第2、3、4回開催日の午前中に行います。
・全3回を通しての参加をお勧めしますが、単回での参加も可能です。

（場所）中部経済産業局会議室

（対象）中部WIN第1～5期の受講生

（内容）自己紹介とグループリフレクション～仲間と一緒にやる振り返り～を中心に、アウトプットを大切に、安心安全な場をみんなで創りながら、お互いを励まし合い、切磋琢磨する場です。

※内容は変更となる場合があります。

※詳細は、第1回のキックオフ・オリエンテーションで受講者にご説明します。

（参考）過去の開催概要（第1期～第4期）を掲載しています。

中部WIN卒業生の「現在（いま）」の活躍ぶりもご覧いただけます。

https://www.chubu.meti.go.jp/b12mono_woman/win/index.html



【お問い合わせ先】

中部経済産業局 地域経済部 地域人材政策室

TEL：052-951-2731

MAIL：chubu-win@meti.go.jp

(黄色いセル内に全てご記入のうえ、電子メールにてご送付ください)

**第5期次世代女性リーダー育成講座(中部WIN)
受講申込書**

申込日 令和 年 月 日

申込担当者

フリガナ			
会社/機関名			
本社所在地	〒 (都道府県) (市区町村以下)		
業種		中小企業(※) (該当する場合は○)	
フリガナ			
人事(ダイバーシティ)ご担当責任者 氏名			
人事(ダイバーシティ)ご担当責任者 所属・役職			
電話番号		Eメール	
フリガナ			
人事(ダイバーシティ)ご担当者氏名			
人事(ダイバーシティ)ご担当者 所属・役職			
電話番号		Eメール	
企業/機関における 女性活躍の方針等 (字数制限なし、別 紙可)			

※独自の社内取り組み及び今後の方針、女性社員のキャリアパスに関する自社の方針、自治体等の女性活躍や働き方改革の認定取得など

※ここでいう中小企業とは、中小企業基本法(昭和38年法律第154号)第2条に基づきます。

受講者		
フリガナ	<p style="text-align: center;">顔写真</p> <p>※顔写真は、中部WIN受講者に配付する受講者名簿に使用させていただきます。</p>	
氏名		
フリガナ		
会社/機関名 (上記と異なる場合)		
所属		
役職		
勤務先住所	〒 (都道府県) (市区町村以下)	
電話番号		Eメール
勤務歴 (具体的に)	【略歴】	
	<p>【これまで携わった主な業務経験】</p>	
オンラインツールについて		

<p>グループワーク テーマの関心分野 (関心があるものから順に1~3の番号をつけて下さい。グループ分けの参考とさせていただきます。(例えば、1を関心分野とするグループに配属された場合は、1のテーマに沿った課題を解決するビジネスプランを策定いただきます。))</p>	1. 健康・医療・福祉	
	2. 教育・人材育成	
	3. ダイバーシティ(多様な人材活躍)・働き方改革	
	4. 環境・エネルギー	
	5. イノベーション・デジタル・DX	
	6. 地域活性化	
	7. 安心・安全・防犯	
	8. 防災・レジエンス	
	9. 国際・貿易	
ネットワークイベント(自由参加)への関心の有無		
<p>受講者の講座参加理由等 (400字程度)</p>	<p>※当プロジェクトの受講を希望した経緯・理由(中部WIN活動にける想い)、当プロジェクトを活用しどのように成長したいか、思い描く自身の今後のキャリアパスについてなどをご本人が記載ください。</p>	
<p><備考></p> <p>1. 申込書の送付先 本申込書に必要事項をご記入の上、Excelファイルのまま、以下アドレスまで送付下さい。 <申込書送付先> 中部経済産業局 :chubu-win@meti.go.jp</p> <p>2. 個人情報の取り扱い ご記入いただいた個人に関する情報は、中部WINプログラム運営のために、中部経済産業局内及び事業請負先で使用させていただきます。また、「受講者名簿」を作成して講師と受講者の皆様に配布させていただくとともに、「受講企業一覧」として企業名を、「開催レポート」として個人が判別できない程度の写真を中部経済産業局ウェブサイトにて掲載させていただくことを予定しておりますので、ご了承ください。</p>		